

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的	取組の内容	取組の効果
東洋紡株式会社	製造業	3365人 (単体) ※2021年 3月末	<p>■ 導入趣旨 情報通信技術（ICT）を活用し、ライフサイクルに合わせた仕事と家庭の両立やワークチャンスの拡大を提供することにより、従業員の就業意欲の向上と会社の効率的な労働環境の構築（ワーク・ライフ・シナジーの実現）を目指す</p> <p>■ 期待効果</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通勤時間の短縮による身体的負荷の軽減、ライフの充実 2. 生産性の向上 3. 業務改革（ペーパーレス）の推進 4. 大規模地震や感染症流行時の通勤リスク回避による事業継続性の確保（BCP） 5. 多様な人材が働ける環境構築（ダイバーシティ）による優秀な人材確保と企業価値の向上 	<p>■ 導入経過</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2017年 本社人事部門にて試行開始 2. 2018年 本支社各部署にて試行開始 3. 2019年4月 試行結果を踏まえ、本支社で制度導入 4. 2020年 新型コロナウイルス感染症対策もあり、各事業所にも制度導入 <p>■ 対象者、対象業務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全従業員（原則、勤続1年未満は除く） 2. 在宅勤務を行うことにより通常勤務と同等の成果を上げることが期待できる業務を対象とする <p>■ 制度の利用方法 専用のワークフローを使用し、上司への事前申請、事前承認、開始連絡・終了報告を行う</p> <p>■ 利用回数 月5回まで</p> <p>※現状、新型コロナウイルス感染症対策のため、各種制限（利用回数、利用対象者等）を撤廃している</p>	<p>■ 効果</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年4月導入当初は、利用者は一部であり、制度の浸透は緩やかであったが、新型コロナウイルス感染症対応により一気に浸透した 2. 幸い、新型コロナウイルス感染症拡大以前に制度を導入していたため、新たな制度構築は不要であった 3. 在宅勤務を行うにあたっての課題を各部署で解決していったことで、業務の改善にも繋がった 4. 結果として在宅勤務に関し、大きな支障なく業務を実施できるようになっている 5. WEB会議の利用浸透により、場所に捉われないコミュニケーションが進んだ（海外含め、遠隔地の方と顔を見て気軽に対話） 6. 仕事と家庭の両立支援にも繋がっている